

## ＜ 総 評 ＞

園名： 神戸市立 鈴蘭台南町保育所

|     | 項目             | 評価の高いところ  | 改善すべきところ   |
|-----|----------------|---|--|
| I   | 福祉サービスの基本方針と組織 | 理念、基本方針はわかりやすく、至るところで明文化されており、整合性もみられました。所長もリーダーシップを発揮され、職員をはじめ利用者、地域に周知するような取り組みも感じられました。周知の仕方も、しおり、パンフレット、お便り等をうまく取り入れていました。職員会議等でサービスの向上を図れるよう積極的な話し合いがなされていました。             | 神戸市の基本構想に基づいた保育の理念、基本方針は策定されているが、神戸市の目指していくところを職員、利用者にもう少し理解を深める必要性を感じます。今後、地域性や保育所の独自性を発揮できるような取り組み方がなされることを期待します。  |
| II  | 組織の運営管理        | 神戸市の指導の下、計画がなされており、保育の質の向上に対しての積極的な取り組みや計画は感じられました。所長のリーダーシップにより組織としての運営は確立されていました。各項目の書類も作成されており、情報収集を得て事業計画等に反映されていました。   | 経営については神戸市全体としての方針を尊重すると共に保育現場からの積極的な提言をする等、更なる経営改善の取り組みを期待します。安全対策の周知については、どの職員にも周知徹底し、マニュアルの見直し、安全管理に一層積極的な取り組みが望まれます。   |
| III | 適切な福祉サービスの実施   | 保育の質の向上に向けて、第三者評価を積極的に受け入れ、保育所全体で取り組んでこられました。利用者に対してのサービス提供を充実させるための取り組みとして職員間での話し合い、研修等で保育全体の質の向上に対しての取り組みがなされていました。   | 職員間の一致した保育サービス提供のため日常の個々のサービスについて、公立保育所共通のマニュアルと共に保育所独自のマニュアル作成も検討されることを期待します。また苦情、相談等について気軽に意見を出したり相談できるような配慮が望まれます。他の保育所への移行、保育終了後の対応について引継ぎのための資料提供の仕方、保育終了後の子育て支援のあり方について検討が望まれます。 |
| IV  | 実施する福祉サービスの内容  | 神戸市の基本理念に沿って子ども一人ひとりを尊重した保育を実施するための環境は整備されていました。子どもたちにとってよりよい環境を追求し実践されている保育も見られました。  | 子ども一人ひとりに対して尊重される保育を目指していくため、今後も保護者からの意見に耳を傾け、保育の見直し、反省を絶えず行う方法を、保育所独自で検討していくことが望まれます。また、コーナー保育の設定の仕方、保育のすすめ方など、一人ひとりの子どもが主体性を発揮できるよう研究工夫が望まれます。                                       |
|     | 総合所見           | 神戸市の基本構造に沿って保育計画がなされ、「子ども一人ひとりを尊重した保育」を実施するための取り組みが行われていました。所長のリーダーシップの下、第三者評価を受審することにより、改善していく点をしっかりと受け止め、積極的な取り組みが感じられました。今後は、地域における福祉サービスを追求するにあたって、保育所独自の取り組みを発揮されることを望みます。 |  |